平成26年度鳥取県自主防災組織等知事表彰表彰式 受賞者名簿及び功績概要

1 受賞者一覧及び功績概要

区分	受賞者	活動概要
功績表彰	大山町小竹(こだけ)自主防災会議	平成26年8月17日の大雨の際、集落の判断でいち早く対策本部を設置し、 集落内の浸水危険箇所に土嚢を設置するなど迅速な対応を行い、被害をゼロに おさめた。
功労表彰	鳥取市 大正 (たいしょう) 地区 自主防災会連絡協議会	・毎年防災訓練を実施 ・作成した地区防災マップを活用し、避難所の確認を実施 ・洪水時の避難の目安の一つとするため、千代川想定浸水深表示板を設置
	倉吉市 円谷町(えんだにちょう) 自主防災会	・防災マップを作成 ・公民館を建て替える際、避難所として利用できるよう各所に工夫を凝らした ・主婦や高齢者でも容易に使うことができる消火器具を配備 ・民生委員と協力し、高齢者の見守りを実施
	米子市 城園(じょうえん)ハイツ 防災会	・毎年防災訓練を実施・訓練後には検討会を実施し、訓練の成果や課題を次の訓練に生かすための話合いや体制の見直しを実施・毎年危険箇所の見回り、避難経路の見直しを実施・防災会の各部長をある程度固定し、中長期的な活動ができるよう工夫を施している
	米子市 崎津(さきつ)7区防災会	・防災マップの作成や要配慮者の個別支援プランを策定し、情報共有体制を構築・防災会の各部長をある程度固定し、中長期的な活動ができるよう工夫を施している・防災倉庫に様々な資機材を整備し、定期的なメンテナンスを実施
	日吉津村富吉(とみよし)自治会	 「自助」・「共助」を推進するために、「助け合いカード」を作成し、近所で顔の見える関係を築くとともに、「災害時避難マップ」を作成し、公民館に掲示 ・境港市米川町自主防災会とお互いに連携し、防災力の向上に努めている ・防災訓練とビンゴゲームを組み合わせ、老若男女を問わず多くの住民が訓練に参加できるよう工夫を施した

2 「鳥取県自主防災組織等知事表彰」の概要

(1) 概要

自主防災活動に関し特に優れていると認められる団体又は個人に対して知事表彰を行うことにより、他の模範と すべき取組を広め、自主防災組織の充実強化を促進させることを目的とし、平成17年度から実施しています。

(2)表彰対象

①自主防災組織、②自主防災組織構成員、③自主防災活動の推進に多大な貢献をしたもの、④防災教育の推進に 多大な貢献をしたもの

(3) 表彰の種類

功績表彰: 災害現場等において功績抜群の活動をして他の模範となった場合 功労表彰: 他の模範となる自主防災活動を継続して3年以上行った場合